CHIIKI OKOSHI KYORYOKU TIMES

地域おこし協力隊通信第55回

能代市では「宇宙」「観光」の分野で地域おこし協力隊員が地域ブランドのＰＲなどに尽力しています。11月１日付で新たな隊員が着任。「バスケ」をテーマに能代を盛り上げるため活動していきます。

問合せ　市民活力推進課　☎89-2212

新地域おこし協力隊員

Chikatsu　Kazuma

千勝（ちかつ） 数馬（かずま） です

●バスケのまち能代への憧れ

バスケットボールを始めた小学生時代から、バスケのまち能代への憧れがありました。

私自身、何度も能代カップに足を運んで、手に汗握る試合を観戦しました。

まちなかにあるバスケ柄のマンホールやリング型の街灯など、生活の中にもバスケが感じられる能代は私にとって聖地のような存在です。

●たくさんの方にバスケを知って楽しんでほしい

攻守の素早い切り替えや、接戦でのドラマチックな試合展開が魅力的なバスケをたくさんの方に楽しんでほしい。そして、憧れのまち能代でバスケに関わる仕事がしたいという思いで今回協力隊に着任しました。競技に携わる方や地域の皆さんのお話を聞きながら、バスケで能代を盛り上げていきたいと思います。

●ストリートバスケをより身近に

協力隊着任後、市内のさまざまな公園にバスケットゴールが設置されていることに気づきました。来年の東京五輪にも、３×３が正式種目として採用され、ストリートバスケが注目を浴びています。通常のバスケよりもルールが簡単で、少ない人数でも気軽に楽しめるのが特徴です。

能代ならではのこの環境を生かし、ストリートバスケの普及や、年代を問わずバスケに親しめる環境づくり、ハイレベルな試合を観戦できる機会づくりに取り組み、ドリブルの音がたくさんの場所で聞こえるまちになるように頑張りたいです。

千勝数馬さんのプロフィール

- 1989年生まれ　茨城県水戸市出身
- 水戸工業高校、国士舘大学バスケットボール部に所属し活躍
- 着任前は茨城県内の中学校で１年間、水戸市の特別支援学校で７年間講師を務める
- ３×３の大会にも積極的に出場。全日本選手権への出場経験も！

千勝さんの活動拠点はこちら！

能代バスケミュージアム

能代バスケミュージアムでは、日本・世界のあらゆるバスケットボールについての歴史・文化を取り扱っています。

また、バスケットボールを身近に感じてもらえるよう、多くの蔵書と展示物の公開や、年間を通して様々なイベントを実施しています。ぜひお気軽に遊びに来てくださいね！

SNSでも情報発信中

twitter　Facebook